

クライアントソフトの導入方法(Windows 版)

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

目次

1.改版履歴.....	2
2.概要.....	3
3.用語説明.....	3
4.クライアントソフトのインストール.....	3
5.電子証明書の登録(ステップ 1).....	5
6.電子証明書の登録 (ステップ 2).....	6
7.接続設定(ステップ 3).....	7
8.複数人で給管帳を利用する場合 (ID とパスワードを個別に設定する方法).....	8

1.改版履歷

初版 2018 年 8 月

第2版 2019 年 9 月

2.概要

給管帳クラウド版は、お使いのパソコンに、給管帳クラウド版を利用するためのクライアントソフトのインストールと電子証明書の登録の2点の設定方法を記載します。

※個人情報漏洩を防ぐため、電子証明書の管理・取り扱いには十分にご注意ください。

3.用語説明

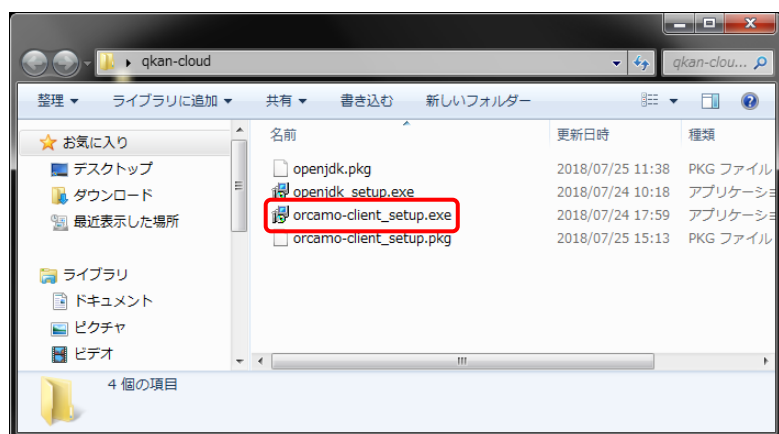
クライアントソフト:

給管帳クラウド版を利用するために、お使いのパソコンにインストールするソフトウェアになります。

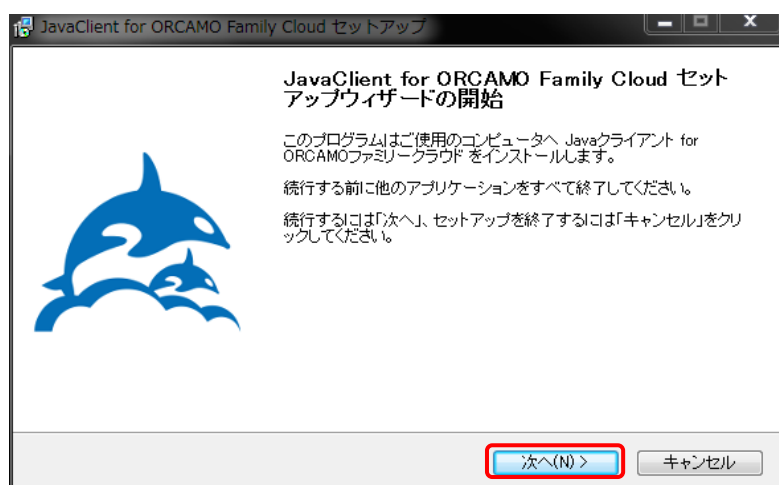
電子証明書:

給管帳クラウド版へ接続する際、お使いのパソコンが、給管帳クラウド版の利用ユーザであることを証明するための証明書となります。

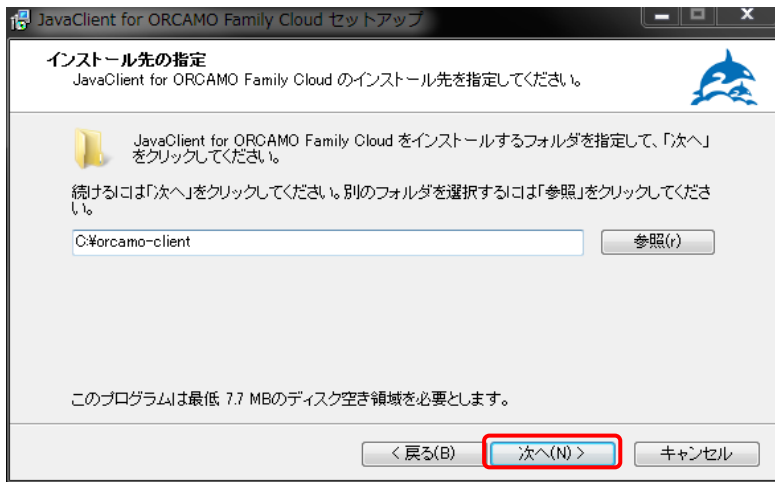
4.クライアントソフトのインストール



1.お手元に届いた CD-R 内をご確認いただき、[orcamo-client_setup.exe]をダブルクリックしてください。



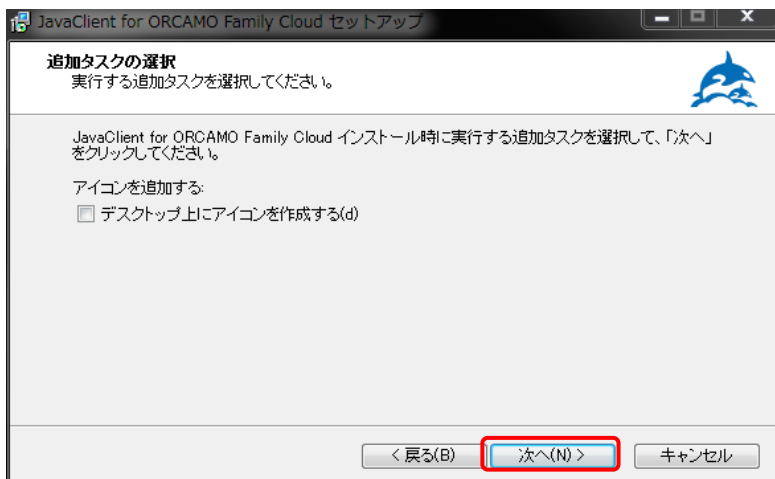
2.インストーラ画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてください。



3.インストール先の指定画面が表示されます。

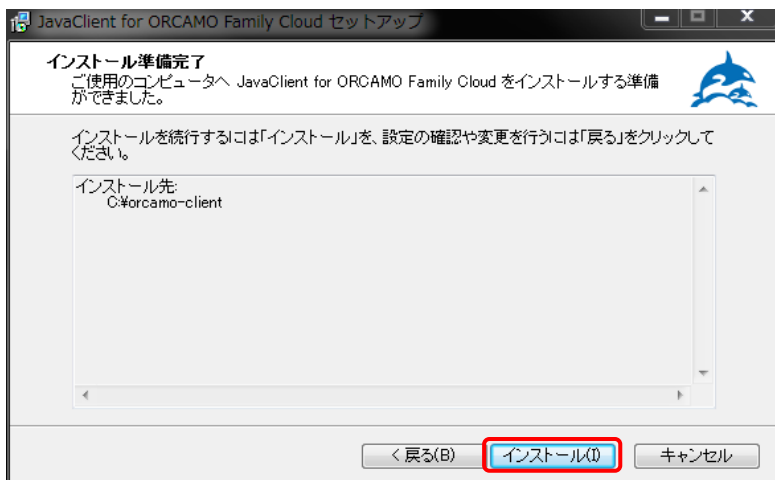
特に変更の必要がなければ[次へ]をクリックします。

※インストール先を変更する場合は、日本語が含まれた場所を指定しないでください。



4.[追加タスクの選択]画面が表示されます。

デスクトップにショートカットを作成する場合、[デスクトップ上にアイコンを作成する]のチェックを入れてから[次へ]をクリックします。



インストール前の内容確認画面が表示されます。

[インストール(I)]をクリックします。



左図の画面が表示されると給管鳥のインストールが完了となります。

[完了(F)]をクリックしてください。

5.電子証明書の登録(ステップ 1)

給管帳クラウド版は、利用ユーザであることを証明するため、お使いのパソコンに電子証明書の登録が必要となります。

証明書の登録をされていない場合には、給管帳クラウド版へと接続することはできませんので、必ず登録をおこなってください。

給管帳クラウド版に接続するため、証明書をクライアントソフトに登録します。

送付された CD-R の中に以下 3 点のファイルがありますので、その 3 点を[Cドライブ]内にある [orcamo-client]フォルダに移動してください。

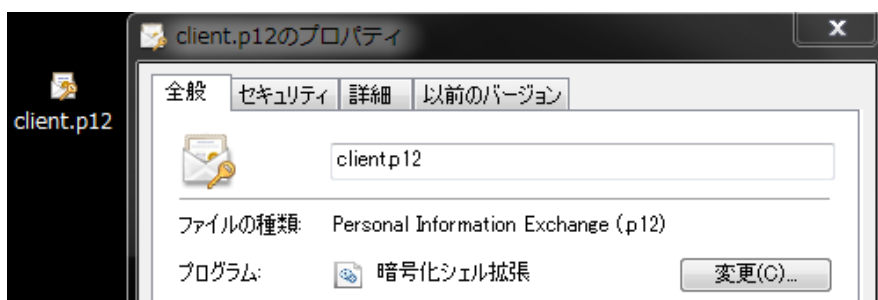
・ca.crt: CA 証明書



※
ファイルにカーソルを合わせて右クリック後 [プロパティ]を選択すると表示されます。

・xxxxxx_JP_uxxxxxxx_clientxxx.p12: クライアント証明書

(x の部分は数字が入ります)



※
ファイルにカーソルを合わせて右クリック後 [プロパティ]を選択すると表示されます。

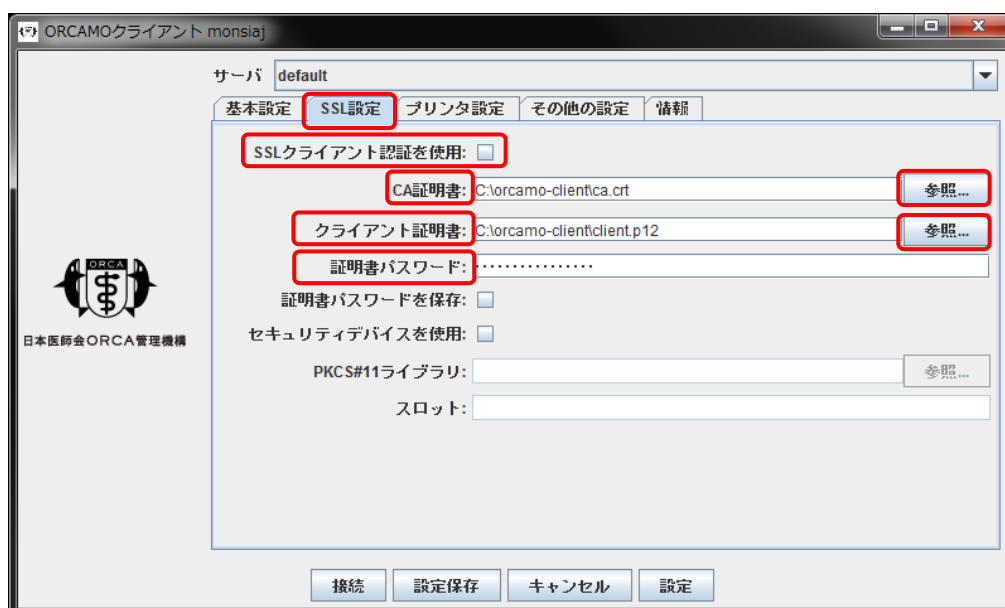
・xxxxxx_JP_uxxxxxxx_clientxxx.pass: クライアント証明書のパスワード

(x の部分は数字が入ります)



次に、[6.電子証明書の登録 (ステップ 2)]に進んでください。

6.電子証明書の登録（ステップ 2）



1.クライアントソフトをインストール後、デスクトップに作成されたショートカットを起動してください。
上記画面が表示されるので、[SSL 設定]タブをクリック後、[SSL クライアント認証を使用]にチェックを入れてください。

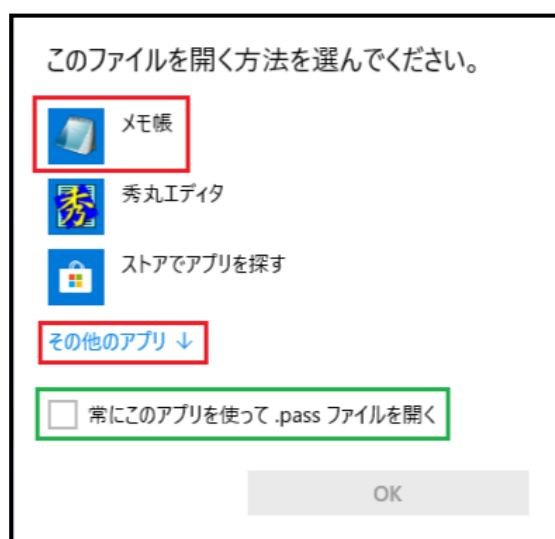
2. [CA 証明書]右の[参照]をクリックすると、ファイルの参照画面になるので、右上の[家]マークをクリックし、
[家]マーク下の大きい枠内にある[PC]を開いてください。
次に[C ドライブ]→[orcamo-client]の順に開くと [ca.crt]があるので、選択後、[開く]をクリックしてください。

3. 次に、[クライアント証明書]右にある[参照]をクリックすると、ファイルの参照画面になるので、右上の[家]マークを
クリックし、[家]マーク下の大きい枠内にある[PC]を開いてください。
次に[C ドライブ]→[orcamo-client]の順に開くと [xxxxxx_JP_uxxxxxxxxx_clientxxx.p12]があるので、選択後、
[開く]をクリックしてください。

4. 続いて、[C ドライブ]内にある[orcamo-client]フォルダに
移動させたファイル[xxxxxx_JP_uxxxxxxxxx_clientxxx.pass]を
ダブルクリックしてください。

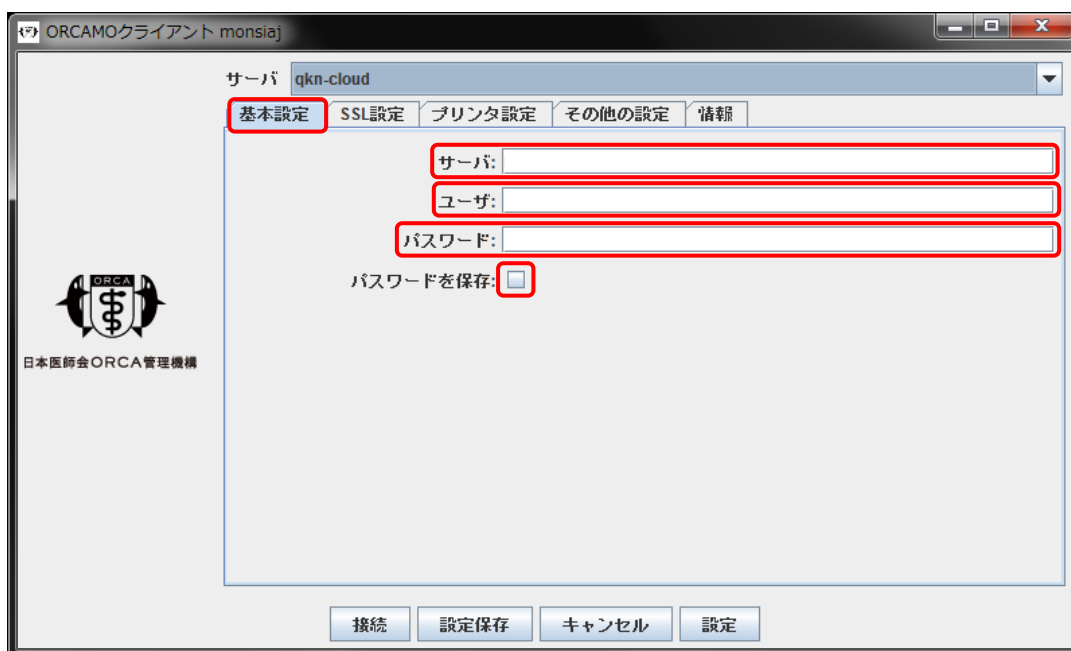
右図のように、ファイルの開く方法を確認する画面が表示
される場合、[常にこのアプリを使って.pass ファイルを開く]の
チェックを外し、メモ帳を選択し[OK]をクリックしてください。
※画面内にメモ帳がない場合は、[その他のアプリ]を
クリックすることで表示されます。

5. メモ帳で開いたときに表示されるパスワードを
[認証用パスワード]に入力してください。



証明書の設定が終了しましたら、次ページの[7.接続設定(ステップ 3)]をご確認ください。

7.接続設定(ステップ 3)



1. ステップ 2 で証明書の設定が完了しましたら[基本設定]タブをクリックしていただき、サーバが空白の場合、下記を入力してください。

- ・ VPN 設定の場合 : <https://sms.qkn.orcamo.jp/rpc/>
- ・ TLS 設定の場合 : <https://sms.glqkn.orcamo.jp/rpc/>

2. ユーザ・パスワードが空白の場合、下記を入力してください。既に入力済みの場合はそのまま問題ありません。

- ・ ユーザ : qknmaster
- ・ パスワード : qknmaster

※[パスワードを保存]のチェックをつけると、次回から入力を省略することができます。

3. 入力が終了しましたら、画面下部の[接続]をクリックし、給管帳画面が表示されるかご確認ください。

8.複数人で給管帳を利用する場合 (ID とパスワードを個別に設定する方法)

複数人でシステムを利用する場合は、担当業務にあわせて、権限を追加・変更することができます。ユーザーにはログインする際のID・パスワードだけでなく、権限を設定して利用できるメニューを制限することができます。【メインメニュー】>【各種メンテナンス】>『ユーザー管理』をクリックし、【ユーザー一覧】を表示します。

ユーザーID: qkancloud
パスワード: qkancloud
権限: 一般ユーザー
氏名(姓): 一般 (名): 太郎
ふりがな(姓): いっぼん (名): たろう
事業所: [dropdown]
介護支援専門員番号: [text]
備考: [text]
登録

1.右下の[新規]をクリックすると、左図が表示されるので、給管鳥クラウド版のログイン時に設定したい[ID]と[パスワード]を設定してください

また、氏名とふりがなの入力をしてください。

入力が完了したら右下の[登録]をクリックしてください。

サーバ: qkn-cloud
基本設定 | SSL設定 | プリンタ設定 | その他の設定 | 情報
サーバ: [text]
ユーザ: [text]
パスワード: [text]
パスワードを保存:
接続 設定保存 キャンセル 設定

2.一度給管帳を終了していただき、再度起動してください。

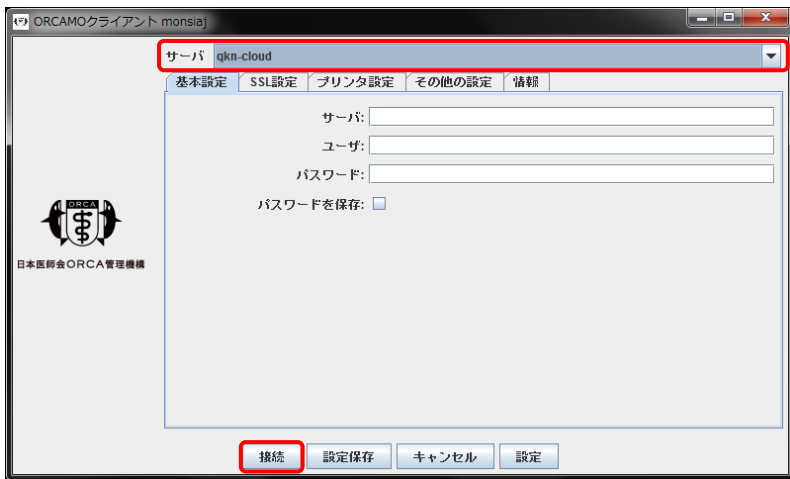
起動すると、ログイン画面になるので、右下の[設定]をクリックしてください。

設定名	サーバURI	ユーザ	ID
default	http://	qknmaster	0
ginbee	https://	ormaster	3
houkan	https://		4
ikensyo	http://	iknmaster	1
qkn-cloud	http://		5
stasing qkan	https://	qknmaster	2

新規作成 コピー 削除 閉じる

3.[サーバ設定]画面が表示されるので、下部の[新規作成]を押していただくと、項目が増えるので、[設定名]をクリックして、個別に分かる名称に変更後、いったん別の場所をクリックして、名称が確定したか確認していただき、[閉じる]を押してください。

接続画面に戻りましたら、[サーバ]をクリックして、[3.]で追加したサーバを選択してください。



4.ログイン画面に戻りましたら、[サーバ]をクリックして、[3.]で追加したサーバを選択してください。

[1.]のユーザー登録で設定したIDとパスワードを入力していただき、[接続]をクリックしてください。

※給管鳥(オンプレミス版)からクラウド版へデータ移行を行う場合は、下記URLに記載されているのでご確認ください。

技術サイトURL : <https://www.orca.med.or.jp/qkan-cloud/index.html>